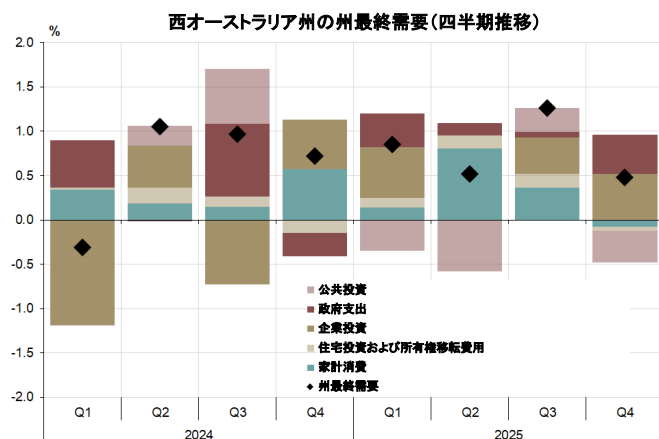


西オーストラリア州関連データハイライト

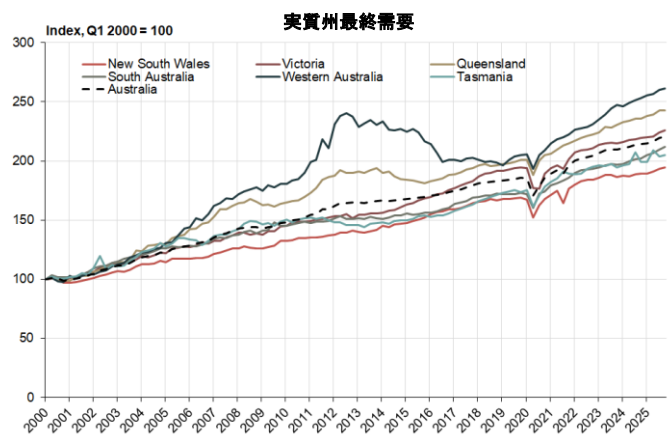
- RBA は3月に政策金利目標を25 ベーシスポイント引き上げて4.10%とした。
- 西オーストラリア州の州最終需要は2025年第4四半期に0.5%増加し、通年で3.2%増となった。
- パース CPI は2月に0.6%上昇した一方、年間インフレ率は4.9%を維持した。
- 西オーストラリア州の2月の失業率は4.2%で、引き続き全国平均を下回った。
- 2月の住宅用建物建設許可 3.1%増を受け、パースの住宅価格は3月に2.5%上昇した。

2025年第4四半期州最終需要

- 西オーストラリア州の州最終需要は2025年第4四半期に前四半期とほぼ同等の0.5%増となり、通年では3.2%増となった。州最終需要の年間成長率は、オーストラリアの国内最終需要の成長率(2.9%)を上回った。
- 2025年第4四半期の西オーストラリア州の州内需要成長に最も大きく寄与したのは2.6%増となった企業投資で、これを支えたのが5.6%増という堅調な伸びを見せた機械設備に対する支出と、これよりは低いが1.1%増となった非居住用建物であった。これら2つの増加は、鉱業およびそれ以外の部門への堅調な支出によるものであった。
- 家計消費は0.2%減少したが、これは電力料金自己負担額の減少につながった電力料金救済措置の影響が主因であった。電力料金を除外した場合の家計消費は、医療サービス、アパレル、家財道具など裁量的物品・サービスの堅調な伸びによる0.5%増であった。
- 住宅投資および所有権移転費用は0.9%減少したが、これは新規住宅購入者承認の増加に基づく所有権移転費用の2.8%減が主因であった。住宅投資は0.2%減少したが、これはもっぱら前四半期における増加後の変更および条件緩和によるものであった。新規住宅投資は2025年第4四半期に3.0%増加した。
- 公共部門では、一般政府支出は2025年第4四半期に2.2%増加した一方、公共投資は大規模公共交通プロジェクトの完了を受け7.0%減少した。
- 西オーストラリア州は過去20年間の経済的成果の点で引き続き他州を上回っているが、これを支えたのが景気拡大期の堅調な業績および世界的景気後退時の回復力であった。2000年以降の州最終需要の伸びでは、西オーストラリア州は261.3%増と全州の大半を大きく上回っている(同期間のオーストラリアの国内最終需要は220.5%増)。



出典: ABS



オーストラリア金利(%)			為替と株価		
RBA 政策金利目標	4.10	(↑25 pt)	AUD/USD	0.6900	(↓3.1%)
90日銀行手形	4.31	(↑32 pt)	AUD/JPY	109.52	(↓1.4%)
連邦政府3年国債	4.65	(↑44 pt)			
連邦政府10年国債	4.97	(↑32 pt)	ASX200	8482	(↓717 pt)

市場概況

- RBAは3月に政策金利目標を25ベースポイント引き上げ、さらなる引き上げも否定しなかった。
- オーストラリア国債利回りは3月に急騰したが、これは政策金利引き上げおよびさらなる引き上げ期待の増大を反映したものであった。要衝であるホルムズ海峡の封鎖および中東のエネルギー施設への攻撃後の世界的な化石燃料価格上昇によるインフレ上振れリスクの増大から、市場参加者は2026年にさらに2回の政策金利引き上げを予想している。WATC利回りも急騰しており、連邦政府国債利回りとのスプレッドは堅調またはわずかに拡大した。
- 米国とイスラエルによるイラン攻撃後の世界的な市場センチメントの悪化を受け、豪ドルは米ドルと日本円両方に対して下落した。しかし、下落の規模は一部コモディティ価格の上昇ならびに政策金利上昇および同金利上昇期待に限定された。
- オーストラリア株式市場のベンチマーク指数であるASX200は3月に7.8%下落したが、これは中東紛争がもたらす影響およびRBAによる金融政策引き締め両方に対する懸念を反映したものであった。

WATC 指標銘柄債券の利回り				
満期	利回り		AGS スプレッド	
	2026年3月31日		2026年3月31日	
2026年10月21日	4.41	(↑28 pt)	-1 pt	(↓3 pt)
2027年10月21日	4.77	(↑48 pt)	+11 pt	(↓2 pt)
2028年7月20日	4.83	(↑49 pt)	+16 pt	(0 pt)
2029年7月24日	4.89	(↑47 pt)	+23 pt	(↑1 pt)
2030年10月22日	4.99	(↑46 pt)	+29 pt	(↑3 pt)
2031年10月22日	5.07	(↑45 pt)	+31 pt	(↑3 pt)
2032年7月21日	5.13	(↑44 pt)	+36 pt	(↑3 pt)
2033年7月20日	5.23	(↑43 pt)	+40 pt	(↑3 pt)
2034年10月24日	5.41	(↑41 pt)	+48 pt	(↑4 pt)
2035年10月24日	5.45	(↑40 pt)	+48 pt	(↑5 pt)
2037年10月21日	5.64	(↑38 pt)	+63 pt	(↑5 pt)
2041年7月23日	5.87	(↑37 pt)	+74 pt	(↑7 pt)

